

報道委員会だより

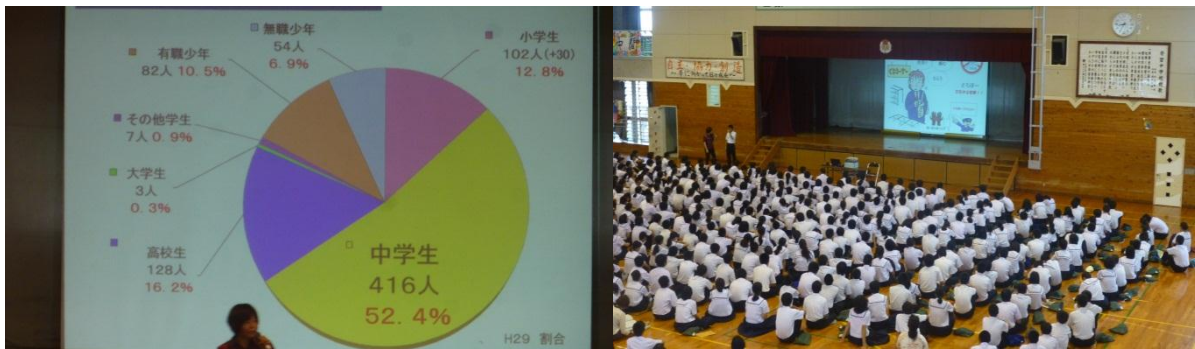
報道委員：2年久保田美羽・津波古夏帆

2018/07/20

7月10日（火）に行われた安全学習について報告します。

まず、講師について説明します。

講師の島尻 美紀さんは、沖縄県那覇警察の少年課企画育成係につとめています。



講師の話によると

沖縄県は、中学生が犯罪を犯すのが全国一位で13歳～15歳が最も犯罪を犯すのが多いとおっしゃっていました。万引き・喫煙・集団暴行・飲酒・深夜徘徊等の犯罪がありました。そこで少し犯罪について、説明します。万引きとはみなさんが知っているように泥棒と同じ犯罪です。もし犯罪を犯してしまうと、十年以下の懲役となってしまいます。万引きを、犯した人の中に「自分は、みはりをしていただけ。とったはあいつ。自分は悪くない。」と訴える人がいますが、見張りも万引き同様となってしまうので、断る勇気を持つ事が大切とおっしゃっていました。他にも、落ちていた物を拾って持ち帰る「スマホ・財布等」と犯罪なので、小学校五年生でも逮捕されてしまいます。

喫煙は、これもやはり皆さんが知っているとおりに体に害をおよぼします。喫煙をする歯がぼろぼろになったり、肺が真っ黒になったりしてしまうとおっしゃっていました。

過去には、沖縄で集団暴行事件がありました。（うるま市集団暴行事件）集団暴行事件を、起こすのは主に中学生が多いとおっしゃっていました。なので、集団暴行事件を防ぐためには、自分の気持ちを伝える事が大切だとおっしゃっていました。

深夜徘徊をすることで、さまざまな事件・事故につながるの、自分自身を大切に、過ごしていくことが大切ということでした。

感想

島尻さんの話を聞いて、自分も加害者・被害者になったりするので、ちゃんと自分の安全を大事にして、いきたいと思いました。

そして、これからは物事をよく判断してから、行動していくべきだと思いました。